１．個人データ

職名：助教　　氏名：大塩愛子　　学位：博士（工学）　e-mail：oshio@kobe-kosen.ac.jp

２．教育・研究テーマ

【コケ原糸体における培養特性の解析に関する研究】

コケ植物は，世界では約 18,000 種，日本でも 1,800 種近くが報告されている．これらが生育する環境は温度・湿土・日当たりなどとてもさまざまである．コケ植物は，胞子が発芽すると糸状，もしくは塊状の細胞の集まりを形成し，これらは原糸体と呼ばれる．この原糸体の上に芽が形成し，それが生長を続けると普段目にするコケの形になる（Fig. 1 参照）．

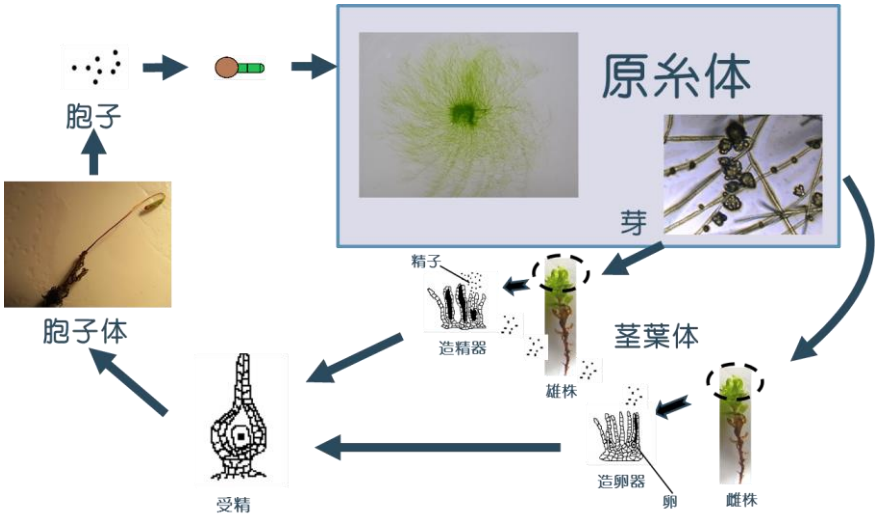

Fig. 1　コケの生活環

本研究では，さまざまな生育環境から採取したコケ原糸体を培養し，その培養過程で見られる生長特性を主に形態観察や生長量の測定から解析する．これにより，採取した生育環境の違いや種間において特有の違いが見られるかを明らかにする．

【コケ植物の利用に関する研究】

コケ植物を利用した理科教材の開発,また,コケ原糸体の特性を生かした工業的な利用価値を検討し，実際に使用する際の条件の確立と効果の検証を行う．

３．その他のデータ

（１）教育・研究技術相談可能分野

・植物組織培養

（２）出前講義・公開講座，講演可能テーマ

・コケ植物について
・小中学生にもできる簡単な生物実験
・小中学生にもできる簡単な化学実験

（３）キーワード

・植物組織培養・無菌操作・植物生理学・コケ植物